

学会記事

日本きのこ学会女史会 ワークショップ in 三重 開催報告

日本きのこ学会女史会としての初めてのワークショップを2020年1月25日に、三重県津市にて開催いたしました。

きのこ学会女史会は、女性会員の皆様の親睦と情報交換の場として発足しましたがこれまでになかなか活動ができず、今回多くの関係者の方のお力を借りて開催にこぎつけることができました。

初回のテーマは「きのこの新しい可能性を考える」とし、バレンタインデーも近いことからきのこショコラ作りのワークショップを開催。会場の広さの都合があり人数限定のワークショップとなりましたが、10名の方々にご参加いただきました。今回は会員以外の女性の方も参加可能とし、きのこショコラ作りを通じた情報交換も積極的に行うことができました。

日本きのこ学会女史会 ワークショップ日程

1月25日(土)

- 15:00 - 15:30 現地集合, 受付, スケジュール説明
- 15:30 - 17:30 きのこショコラ作りワークショップ
- 18:30 - 20:30 懇親会(津市内にて)

美味しさの要となる干椎茸からの出汁の取り方, 合わせるチョコレートのカカオ分や生クリームの乳脂肪分との組み合わせなど, 経験に基づく確かなレシピを惜しみなく提供していただき, 参加者全員失敗することなくショコラを仕上げることができました。



ワークショップ中の様子



ワークショップ中の様子



開会の挨拶をされる松井会長

ワークショップ当日は会長である松井先生のご挨拶に続き、宮崎大学の原田栄津子先生よりきのこの旨味とチョコレートとの組み合わせについての実例を交えたご講演をいただきました。その後、会場を提供して下さったお菓子教室シュクレの稲垣先生に御指導いただきながら全員できのこショコラを作りました。

作業終了後には改めて、きのこ産業の現状や、現在流通しているきのこ商品の情報など、さまざまな業界・立場の方が集まる会であるからこそできる大変有意義な情報交換をすることができました。次回についての話題も沢山いただきましたので、定期的な開催を目指したいと思っております。

今回、初めての女史会開催にあたり企画段階からお力を貸して下さった先生方、誠にありがとうございました。最後になりますが講師の先生方をはじめ関係者の皆様に御礼申し上げます。

日本きのこ学会理事・集会(ワークショップ)担当
川村倫子(農事組合法人 宝珠山きのこ生産組合)



講演される原田先生